

初陪餐のための祈り

(1) これから主の食卓の交わりにあずかる人（びと）のため（初陪餐前の祈り）

この祈りは初陪餐の直前に司式者が用いる。

全能の神よ、あなたは、この人（びと）を洗礼によって公会の交わりの中に入れ、み恵みのうちに教会の信仰と生活の中で育み、あなたの愛を知る者としてくださいました。そして今、み子が教会にお与えになった記念の食事を分かち合うようにと、初陪餐の準備を終えたこの人（びと）とわたしたちを招いてくださいます。どうかこの食事にあずかるこの人（びと）が、この交わりの内にますます主を深く知ることができますように。主イエス キリストによってお願いいたします。アーメン

続いて、初陪餐をする人（びと）が、次の祈りを唱えてもよい。

かみさま、主イエスさまのいのちのパンと すくいのみさかずきのしょくじに おまねきくださり ありがとうございます。イエスさまのからだと血をいただいて イエスさまを わたしのうちに おむかえします。イエスさま いつもいっしょに いてください。主イエスさまによって アーメン

(2) 主の食卓の交わりにあずかった人（びと）とともに（初陪餐後の祈り）

初陪餐を終えた人（びと）が、陪餐直後に用いてもよい。

かみさま、イエスさまのからだと血をくださり ありがとうございます。イエスさまのいのちを いただいたわたしたちが イエスさまにはげまされ 神さまを愛し ひとびとを愛することができますように。主イエスさまによって アーメン

この祈りは陪餐後の祈り（182 ページ）に代えて用いてもよい。

永遠にいます全能の神よ、あなたは今日、ともに初陪餐を祝う恵みをお与えくださいました。今、初陪餐にあずかった人（びと）が、これからも主の恵みのうちにあって、ますます信仰を深めることができますように。そして、やがて堅信の恵みにあずかり、聖霊の助けによって生涯キリストに従う者となり、神の宣教の業に加わることができますように。主イエス キリストによってお願いいたします アーメン